

学修支援委員会たより

Vol.7



2025年（令和7年）2月1日 発行

2024年12月11日（水）カモン解剖-Day1-



Day1、12/11（水）1限、5号館3階解剖学実習室で、解剖学主任講師の大籠先生を交えて実施しました。このセミナーは、解剖学に関する骨や筋肉について楽しく学び、理解を深めることを目的としています。

参加者は1年生のPT学生5名、OT学生1名、ST3名でした。解剖学の教科書に書いてある用語は読み方も難しく、どこを指しているのかを理解することが重要です。骨模型や毛糸を使って、身体を動かしながらアクティブに学べる実技型講座となりました。

セミナー参加者の学生の皆さん、お疲れさまでした。

【学修keyword】下肢帯の筋・大腿の筋・下腿の筋・内寛骨筋群・外寛骨筋群・腸骨筋・腸骨窩・小転子・股関節の屈曲・中殿筋・腸骨翼外面・腸骨稜外唇・大転子・大腿の外転・大腿四頭筋・大腿直筋・下前腸骨棘・膝蓋骨底・脛骨粗面・膝関節の伸展

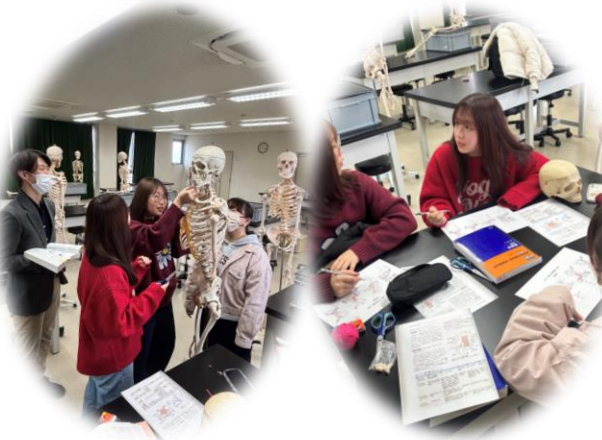
【プログラム内容】

- ① 下肢筋について教科書を読む
- ② 起始・停止を骨模型で確認する
- ③ 筋走行を毛糸で骨模型に貼る
- ④ 骨・筋に関するクイズ

【受講者の声】

- 解剖学が難しく、テスト勉強になればいいなと思い参加しました。
- 授業で少しは理解出来たと思っていたのですが、全く理解出来ていなかったことを知れて良かったです。
- 楽しかったです。 ● 最後のテストは8割取れました。

2024年12月18日（水）カモン解剖-Day2-



Day2、12/18（水）1限、前回と同様に5号館3階解剖学実習室で実施しました。

参加者は1年生のOT学生1名、ST学生3名でした。今回は頭頸部の骨や筋肉を中心に学びました。特にSTの学生は解剖学実習の講義が必修ではありませんので、骨模型に触れる機会が少ないです。講義で学んだ起始・停止は具体的にどこを指しているのかを確認し、毛糸で筋肉のイメージをしっかりと定着させる体験型の講座となりました。

セミナー参加者の学生の皆さん、お疲れさまでした。

【学修keyword】頸部の筋・舌骨上筋群・茎突舌骨筋・側頭骨の茎状突起・舌骨の大角・オトガイ舌骨筋・下顎骨のオトガイ棘・舌骨体の前面および上縁・顎舌骨筋・舌骨下筋群・胸骨舌骨筋・胸骨柄・舌骨体下縁・肩甲舌骨筋・肩甲骨上縁・

【プログラム内容】

- ① 舌骨筋群について教科書を読む
- ② 起始・停止を骨模型で確認する
- ③ 筋走行を毛糸で骨模型に貼る
- ④ 骨・筋に関するクイズ

【受講者の声】

- 入学前教育の準備のために参加しました。
- 先生たちが細かく、優しく丁寧に教えてくださったので、楽しみながら勉強できました。
- 普段の授業よりも交流しながら質問することができました。

